

O・J・シンプソン事件 (1994)

THE O. J. SIMPSON STORY

メディア TVM

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

時間 91分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

大学時代からフットボールの花形選手として活躍し“バッファロー・ビルズ”では100万ドル・プレーヤーに。引退後は「タワーリング・インフェルノ」や「カプリコン・1」で、その多彩ぶりを発揮したO・J・シンプソン。その元妻と恋人が何者かに惨殺され、容疑者として彼が疑われた事件の謎をドキュメント・タッチに追ったいわゆる“企画物”作品。ストーリーは、二人が殺された日から全米に生中継されたあのカー・チェイスまでのシンプソンの行動に、彼の生き立ちを絡め、次第に追い込まれていく彼の心情を描いているだけであって、事件の謎については逮捕前の事柄が語られる程度。まあ、全米が注目していた裁判の真っ只中にTV放映されたドラマだから仕方ないが、判決が下された今となっては全く意味を成さない作品である。尚、問題の裁判結果だが、事件を担当した刑事の黒人差別発言をきっかけに膨大な証拠の信憑性が疑われ、いつの間にか人種差別問題に争点に移り、結局真犯人を特定できないままシンプソンの無罪が確定している。但し民事では有罪が確定した。

【クレジット】

監督	ジェロルド・フリードマン	Jerrold Freedman
監督名義	アラン・スミシー	Alan Smithee
製作	ボブ・レムチェン	Bob Lemchen
製作総指揮	ロバート・ラヴェンハイム	Robert Lovenheim
脚本	スティーヴン・ハリガン	Stephen Harrigan
撮影	ジェフリー・ジャー	Jeffrey Jur
音楽	ハラルド・クローサー	Harald Kloser
出演	ボビー・ホセア	Bobby Hosea
	ジェシカ・タック	Jessica Tuck
	デヴィッド・ロバーソン	David Roberson
	ジャネス・ハンディ	
	キンバリー・ラッセル	Kimberly Russell
	ハーヴェイ・ジェイソン	Harvey Jason
	ブルース・ウェイツ	Bruce Weitz
	マリアン・アルダ	